

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和6年度分）

（宛先）岡崎市長

令和7年7月3日

団体名 災害ボランティア・おかざき

代表者 鈴木 盈宏

構成員 30 人 （※令和7年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

日頃は、災害に強い街づくりを基本に防災啓発活動を推進し、災害発生時には被災者の自立復興支援を目的に行政や各種団体との共働によるボランティアセンターの運営にあたる。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
6/22	六ツ美中部 学区	学区福祉委員	15 名	3 名	防災講座	防災啓発活動
7/7	保母町公民 館	保母町民	10 名	2 名	防災講座	防災啓発活動
11/16	社会福祉セ ンター	災害VC養成講座 受講生	30 名	8 名	災害 VC 養成講座 運営協力	災害 VC デモ
11/20	戸崎 6 区ふ れあいの家	老人会	12 名	3 名	防災講座	防災啓発活動
11/30	中総弓道場	岡崎市民	300 名	14 名	災害ボランティア 支援センター設置 運営訓練	災害ボランティア支援セ ンターの活動を体験し、 ボランティアセンターか ら派遣されるボランティ アが安心・安全であるこ とを知っていただく。

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

・コーディネーターの学習を中心に、会員の体験談、車中泊体験、災害時のゴミ処理について考えるなどの内容も盛り込んで行うことができました。

・地域から依頼を受け、地域防災行事にて啓発活動を実施（3件）